

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
資源循環推進課 主査	<p>令和6年度第1回所沢市廃棄物減量等推進審議会を開会し、委員に対して委嘱状を交付した。続いて、出席者の自己紹介を行った。</p> <p>本審議会の「正・副会長」の選任を行います。正副会長が選任されるまで、会議の進行は安藤環境クリーン部長にお願いします。</p>
部長	<p>それではお諮りします。</p> <p>審議会条例第4条によりますと、正・副会長の選出にあたりましては、「委員の互選」ということになっています。どなたか自薦・他薦含めましてご発言等ありますでしょうか。</p> <p>（発言無し）</p>
部長	<p>自薦他薦無いようですので、事務局からの提案等がありますか。</p>
資源循環推進課 主査	<p>事務局の提案ですが、会長につきましては、今回諮問させていただき、ごみ減量・資源化というテーマに精通している渡辺委員に会長をお願いしたいと考えています。また、副会長は、これまでの審議会において、会長並びに副会長を務めていただき、所沢市の環境行政にも詳しい秋元委員に副会長をお願いしたいと考えています。</p>
部長	<p>只今事務局から、渡辺委員に会長を、秋元委員に副会長という提案がありました。渡辺委員、秋元委員それぞれよろしいでしょうか。</p>
渡辺委員及び 秋元委員	<p>はい。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
部長	<p>それでは皆様にお諮りします。</p> <p>会長に渡辺委員、副会長に秋元委員ということでよろしいでしょうか。</p> <p>（一同拍手）</p>
部長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、渡辺委員が会長職、秋元委員が副会長職ということで決定しました。ここで進行は事務局に戻します。</p>
資源循環推進課 主査	<p>それでは、会長、副会長に一言ご挨拶をいただきます。</p>

会長	(会長から挨拶があった)
副会長	(副会長から挨拶があった)
資源循環推進課 主査	本審議会への「諮問書」の提出をいたします。
部長	(会長に対して、部長から諮問書が渡された)
資源循環推進課 主査	<p>本日は第1回目の審議会ですので、「会議の公開」と「会議録の作成」について委員の皆様にお知らせします。</p> <p>まず、「会議の公開」ですが、本市では、「所沢市情報公開条例第25条」の規程に基づきまして、会議を原則公開としていますので、本審議会におきましても、審議に著しい支障が生ずる場合を除き、「原則公開」でお願いしています。</p> <p>しかし、今後の審議の内容によっては、皆様にお諮りのうえ非公開とさせていただく場合も考えられますので、あらかじめご承知おきください。</p> <p>続いて「会議録の作成」ですが、廃棄物減量等推進審議会の会議録は「要約筆記」、すなわち「発言の要旨を記録する方法」を採用し、発言された委員名は掲載していません。</p> <p>また、会議録は、毎回、会長にご確認をいただいた上で公開しています。本審議会でも、このような方法で会議録を作成します。</p> <p>これからの議事進行は、渡辺会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>改めまして、委員の皆様におかれましては、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>傍聴者は今回、いらっしゃるのでしょうか。</p>
資源循環推進課 主査	本日、傍聴者はおりません。
会長	<p>了解です。</p> <p>では、続いて配布資料の確認を事務局からお願いします。</p>
資源循環推進課 主査	(配布資料の確認が行われた)
会長	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>議事(1)について、事務局から説明をお願いします。</p>

資源循環推進課 主事	<p>（「資料2 前審議会の答申書」、「資料3 一般廃棄物処理基本計画（抜粋）」、「資料4 所沢市の取り組み」について、説明が行われた）</p>
会長	<p>では、只今の説明に関して、ご質問、ご意見等はありませんでしょうか。</p>
委員	<p>資料4の所沢市の取り組みの生ごみの関係で、コンポスト容器は奨励金を交付していて、かなり早く予算枠が埋まってしまったということですが、コンポスト容器や電気式生ごみ処理機は年間どれくらいの予定をしているのか。</p> <p>また、電気式生ごみ処理機を使った市民から、電気代が多く掛かるという苦情が出た件もあり、今は電気料金が非常に上がっているのです、そのような問い合わせもあるのか。</p>
資源循環推進課 主査	<p>電気式生ごみ処理機が多いことを想定し、予算を確保しました。</p> <p>令和6年度の交付金については補助額を上げており、かなり好評をいただいています。</p>
資源循環推進課 長	<p>電気式はだいぶ前から奨励金を出しており、最近は電気式の人気があります。今年度は奨励金を活用した市民にアンケートを取りましたが、電気代についての回答は特にありませんでした。</p> <p>温暖化への影響を考えると、電気の発電方法によってはCO2の削減には寄与しないという研究があります。</p> <p>生ごみはバイオマス系ですので、単体で焼却処理されてもCO2換算されませんが、生ごみ処理機を使うことだけではなく、家庭から出るその他のごみの減量にも意識が行くようになったという話もいただいていますので、現状としては電気式も含めて今後も実施していければと考えているところです。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
会長	<p>この制度としては、購入代金のうち何パーセントかを補助というような感じでしょうか。電気式以外の方が安いと思いますが、補助率は変わらないのでしょうか。</p> <p>何基、何世帯の方に補助が出せたのか、実績を教えてください。</p>
資源循環推進課 長	<p>昨年度の実績では、電気式が142台、コンポストが28台、EM容器が4台、その他が3台ということで、圧倒的に電気式の人気があります。電気式は令和3年度からの数字を見ますと、150台とか140台という台数で推移しています。コンポストは令和3年度が44台、令和4年度が61台、令和5年度が28台ということですので、電気式と比べて少なく、若干減っている傾向があります。</p>

<p>会長</p>	<p>補助率については、電気式でもコンポストでも同じような計算になっています。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>今後の施策の議論で良いかと思いますが、電気式の場合はかなり電気を食うということで、総合的に温室効果ガスの排出を考えると、電気式以外を特に推薦することを考えても良いのではないのでしょうか。電気式は続けていただいて問題ないと思いますが、より環境に良い自家処理方法に誘導することも重要かと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>資料4の食品ロス、生ごみ、それから5種類ありますけれども、それぞれの分野の取り組みの中で、所沢市でこれを始めて、ごみが減っており手ごたえを感じている取り組みがあれば、教えていただきたい。</p>
<p>資源循環推進課 主査</p>	<p>効果があった取り組みは、古着・古布の集積所回収です。</p> <p>今まで燃やせるごみとして出されていたものやもったいない市に出されていたものがありました。集積所回収を行うことで、市民の方が手軽に出すことができ、さらにリユース・リサイクルに回っていると考えると、かなり効果大きいと思います。</p> <p>また、集団資源回収では、段ボールや雑誌・雑がみなどが多く回収されていますので、自治会や団体で協力していただいているところが大きいと思います。</p> <p>古紙の集積所回収は、所沢市では月1回ということがありますので、改善の余地があると考えていますが、大きな効果があったと考えています。</p>
<p>副会長</p>	<p>古紙の回収で、参考資料3を見ると、段ボールの回収が上がっています。新聞は皆さんが取らないから減っているのは仕方ないと思うのですが、雑誌・雑がみも若干減っています。</p> <p>最近、宅配で段ボールを使う方が多くなっていると思います。オンラインストアで段ボールが非常に多く出てくると思いますが、あまり回収率が上がっていないので、段ボールは回収に出していただくように協力を求めることが必要です。</p> <p>また、雑誌・雑がみの雑がみ回収が進んでいないように思います。近所でも雑がみを集積所に持ってくる人が少ないような気がします。紙は重く、ごみ量の加算になってしまいますので、分別の徹底・回収を進めていくのが良いと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>今の関連で言いますと、新聞は取っている量が減っているので回収量が減るのは致し方無いとは思いますが、可燃ごみに出てくる新聞の量というのはどうでしょうか。同じように減っているのでしょうか。そっちが一定で、こっちが減っていることになると分別率が悪くなっていることになり</p>

<p>資源循環推進課 主査</p>	<p>ますので、どうでしょうか。</p> <p>令和3年度の組成分析の結果ですが、新聞が燃やせるごみ全体の約2%、その前に測定した平成26年度は約1.8%で0.2ポイントの上昇となっており、段ボールは、平成26年度は約1.4%、令和3年度は約1.6%で、0.2ポイント上昇という状況です。</p> <p>雑誌・雑がみでは、平成26年度が約10.8%、令和3年度が約12%で、1.2ポイント上昇しています。</p> <p>今年度も組成分析を実施していますので、その結果が出次第、審議会にも情報提供させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>新聞は取っている量が減っているのに、ごみに占める割合が増えているということで、分別率が悪くなっている懸念があるところです。雑誌・雑がみは、増えている傾向にあるため、これもがんばらなくてはいけないと思います。</p> <p>経年変化の話で言いますと、全体の数値で1人1日当たり家庭系ごみ排出量は448グラムという値ですが、傾向としてはどうなのでしょう。県内、他の自治体と比べて448グラムはどうかということと、リサイクル率の経年変化とか、県内の位置づけとかはいかがでしょうか。</p>
<p>資源循環推進課 主査</p>	<p>直近3年では、令和2年度が475グラム、令和3年度が460グラムなので、徐々に減ってきている傾向です。</p> <p>何も施策をしないと、ごみがこれ以上減らない可能性がありますので、何かしらごみの減量施策を行うことによって、この数字を下げることはできると思っています。令和10年度が404グラム、令和20年度で363グラムという目標が立てられておりますが、現状のままで行きますと達成できない数字になりますので、燃やせるごみの中から資源物を取り除いていく、他のごみについても減量化していく、そういった施策が必要になるかと思っています。</p>
<p>資源循環推進課 長</p>	<p>他の自治体との比較ですが、所沢市が448グラムということで、例えばさいたま市は同じ年度で492グラム、川越市は490グラム、熊谷市は701グラム、似たような規模の自治体では、越谷市が510グラムとなっておりますので、県内の自治体の中では少ない方である一方で、所沢市は東京都と接していますので都県境をまたぎますと、隣の東村山市が399グラム、清瀬市が387グラム、ということですので、東京都の近隣自治体と比べると多いと言えるかと思っています。</p> <p>これは、多摩地域のすべての自治体が有料化を実施していますので、この効果が非常に大きいと言えるかと思っています。</p>

会長	<p>他にご質問等ありますでしょうか。</p> <p>それでは先に進めます。議事（２）について事務局から説明をお願いします。</p>
資源循環推進課 主事	<p>（「資料５ 審議会の議題一覧」、「参考１ 日本の食品ロスの状況」、「参考２ 食品ロス量の推移」、「参考３ 古紙回収の推移について」について、説明が行われた）</p>
会長	<p>今日は資料５の中で、食品ロス削減と段ボール・雑がみ資源化の２点について重点的に討論します。順番で食品ロス削減から行こうと思います。</p> <p>食品ロスの削減について今、説明がありましたけれども、それについてのご意見・ご質問、あるいは食品ロスを減らすということでご提案等がありましたらお願いします。</p>
副会長	<p>今後、所沢市では、食品ロスがどれくらい増えるのかという予想をお持ちなのでしょうか。</p>
資源循環推進課 主査	<p>食品ロスについては、国の推計値で出ているとおり、減少傾向にあると思います。所沢市では、将来的に減っていくかということまでは推計していませんが、恐らく国の推計値と同じような方向性に向かっていくと考えています。生ごみはどうしても出てくるものですから、なるべく減量することによって、燃やせるごみの減量につながると考えています。</p>
副会長	<p>生ごみの問題と食品ロスの問題は少し違うと思っていて、生ごみは家庭の残さとかそういったものがたくさん増えて行けば、生ごみも増えていく、食べ残しもそうですけど、食品ロスも関係あるのですが、どちらかという、食べられるのに捨てられていく食品、これをどのように減らしていくのかということではないかと思えます。</p> <p>それと、生ごみは水分が多くなるとどうしても重くなってしまいますので、どうやって水分を減らして出してもらおうか、というところがポイントかと思えます。</p>
資源循環推進課 主査	<p>市では、食品ロスを減らすためのリメイクする方法を周知してしまして、できるだけ減らしていけるような方向に進めていきたいと考えています。</p>
会長	<p>この審議会においては、３Ｒの原則でいくと、１番最初がリデュース、２番目がリユース、３番目がリサイクルになるので、一番優先は、本来食べられたもの（食品ロス）を削減することが挙げられると思います。合わせて生ごみの調理残さですね。バナナを食べれば、バナナの皮は絶対出てくるものなので、減らせと言われても困りますが、水切りとかで量を減らす、あるいは有効利用をすることも含めてここで議論させていただくとい</p>

<p>資源循環推進課 主査</p>	<p>うのが良いかと思えます。</p> <p>食品ロスの削減と合わせて、生ごみの有効利用等についてもご意見等がありましたらお願いします。</p> <p>ちなみに、所沢市一般廃棄物処理基本計画の22ページで示されている食品ロス発生割合は家庭系ごみで、一般家庭から出てきたごみと思えますが、事業系ごみの生ごみとか、食品ロスの割合の推計等はあるのでしょうか。</p> <p>事業系につきましては、分析はできておりませんで、今回ご提示しているものは家庭ごみのみとなります。</p>
<p>委員</p>	<p>食品ロスですが、22ページでは過剰除去(皮を厚く剥く等)を除外しているので、この方が良いかと思えます。過剰除去とか言われても市民の方は、何のことか全然わからないので、こちらの方がわかりやすいと思えます。</p> <p>一方で、市民の方は、一番何がもったいないかと言うと、買ったものを忘れてしまい、本来食べられるものが、期限が切れたことにより食べられなくなってしまうことがあります。そこで、家の中で1年に四季を通して4回くらいは点検しませんかとか、自分の家の中で何が眠っているのかを見てみませんかというアナウンスをすることによって、調べてもらって期限が切れそうなものを食べてもらうと、食品ロスが削減されるのではと思えます。</p>
<p>会長</p>	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>賞味期限は過ぎたからと言って食べられなくなる訳ではなく、味が少し落ちるかもしれないけど、安全性の基準ではないということで、少々賞味期限が切れても大丈夫という啓発も重要ということです。</p> <p>特に長持ちするものに関しては、点検することで気づいて、できれば期限前に消費することが望ましいと思えますけど、期限が大幅に超過する前に消費してしまおう、という啓発ができると思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>私のところではケーキショップをやっているんですけど、販売できないB級品みたいのが出てしまった時は、フードバンクに差し上げており、週1回回収に来られています。事業系の食品ロスは結構あると思うので、食品ロスを無くすような仕組み、各食品会社への指導とか啓蒙とかをやって行ければ良いと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>フードバンクに回されているとのことですが、ケーキとかは早く渡さなければならぬのでは。</p>
<p>委員</p>	<p>生菓子は傷んでしまうので、日持ちする焼き菓子のほうをフードバンクに回しています。</p>

会長	<p>そういったフードバンクに回す場合に、早く渡さなければ期限が過ぎてしまうという問題があり、長持ちするものであれば、そのように取り扱うことができるということで、ある意味限界もあるのかとも思います。</p>
委員	<p>フードドライブは、賞味期限が1か月以上残っていなくてはダメという縛りがあると思うのですが、そうなりますと、家庭で余っていても出せないで、期限が近くなったものは何かのルートで流せば良いと思います。実は、高齢者の方にお話しさせていただいた時に、古着もある時その場所で、というより、いつも回収している場所があれば良いのと言われました。食品も同じかと思いました。</p>
会長	<p>現状では、常設されている食品や古着の受付はあったりするのでしょうか。</p>
資源循環推進課 主査	<p>古着は東所沢エコステーションで回収しております。 食品についてはございません。</p>
会長	<p>そのエコステーションで、古着に合わせてフードドライブ的なものを受付することができれば、良いかと思えますし、それ以外にも広げていければ良いかと思えます。</p>
委員	<p>食品ロステレビで見たことがあって、自治体がやっていたと思うのですが、業務用冷蔵庫を置いて、市内の飲食店の方が賞味期限の近いものをそこにしておく。食べたい人は、積極的に来ていただいて好きなものを自宅に持って帰り食べていただくような番組をやっていました。 所沢市では、そのような取り組みを出来ないのでしょうか。</p>
資源循環推進課 長	<p>いわゆるコミュニティフリッジというものですね。 海外でも行われているので、やれないことはないと思います。ただ、継続的にやるとなった場合には、お金の問題や場所の問題が出てきますので、検討が必要かと思えます。</p>
委員	<p>そうすると事業系のものを持ち込めるので、安全性を担保したものであれば、持ってきてもらって、市民の役に立ってもらうことがベストかと思えます。</p>
会長	<p>現状、日本でも回っているものがあるみたいなので、参考にさせていただければと思います。</p>
副会長	<p>SDGs エコフォーラムでは分科会でコミュニティフリッジの分科会を行います。草加市商工会議所の青年部の方々が、コミュニティフリッジの支援</p>

	<p>をされています。事業者呼びかけて食品ロスになるものを集めて、スーパーの横の冷蔵庫に置いて、生活困窮者の方々がそれをいつでも受け取りに行けるように、仕組みを作っていますので、各地域で広がっていければ良いと思います。</p> <p>これは民間でやっている活動の様ですので、自治体でなくてもできるのではと思っています。</p>
会長	<p>埼玉県でもやっているところがあるんですね。</p>
委員	<p>コミュニティフリッジはどちらかという、事業系の食品ロスの話かと思いましたが、家庭系食品ロスの常設の窓口について、スーパーやコンビニでフードドライブの常設窓口を設置されていることもございますので、そういったところと市役所と連携をしてPRしていくやり方もあると思いましたので、検討していただければと思います。</p>
会長	<p>そういうことを把握して、市から広報できれば良いと思います。</p>
委員	<p>私から3つございまして、基本計画の23ページで、食品ロスを減らすために市民の方が気を付けていることとして、1番は「必要な量だけを買う」というところがありますが、先程発言があった小売店との連携として、自治体によっては小売店と連携されているケースもあると思うので参考にされながら取り組まれるとよいと思います。</p> <p>次に、地域にもよりますが、生ごみは焼却が多いと思います。所沢市では、農業法人とかもあると思いますが、肥料の価格も上がっているの、会社によってはこういうものを再利用するニーズが無いか、視点としては小売店の話と同様に、事業者との連携の視点で、これを使えないかを考えていただきたいと思います。</p> <p>最後、食品ロス、生ごみ、それ以外の紙ごみも共通することかと思いますが、環境問題に既に関心のある人向けの普及啓発が多い印象があります。学校等に対して普及啓発の機会を作っている自治体は県内にもあるかと思っています。そうすると、親御さんもお子さんを通じて接したりということで、比較的效果が出る場合もあると思いますので、ご検討いただければと思います。</p>
会長	<p>そういう連携で言うと、特に事業系の生ごみであれば堆肥化して、所沢市であれば都市部よりは農地が多くあるところなので、地元で出た生ごみでコンポスト作って、地元で農産物にしてという地域循環ができると理想的な状況かと思っています。</p> <p>食品ロスという意味では、市民の皆様は日々取り組んでいるかと思いますが、市からどんなサポートがあるかと良いかなとか、関心の無い方に関心を持ってもらうためにはどうしたら良いとか、普段生活している中で</p>

委員	<p>思うこととかあれば、是非ともご発言をお願いします。婦人会では、食品ロスの話は取り上げたりしているのでしょうか。</p> <p>フードバンクとかそういうものを置いたりしております。</p>
会長	<p>どの程度集まるとか、皆さんに関心を持っていただいているとかはどうでしょうか。</p>
委員	<p>婦人会自体はやっていないのですが、民生委員ですとか、時期は何か月に1回、フードバンクに皆さんで協力していただく感じです。</p>
会長	<p>それは何らかの形で市の援助はあるのでしょうか。</p> <p>サポートしていただければ良いのではないかと思いますけれど。</p>
委員	<p>担当していないので分かりかねます。</p>
会長	<p>他に食品ロスについて思うことがあれば是非。</p>
委員	<p>小さい頃らごみとか環境問題について考えるきっかけを作ることは大事だと思ひまして、務めている会社が創立60周年ということで、絵本を作りました。東村山の小学校や保育園、図書館でお配りしているのですが、普段何気なく出しているごみについて、子供たちがわかりやすく読めるような形になっています。</p> <p>小さな子供たちがきっかけで学んで、親と一緒にごみについて考えるきっかけづくりに良いと思ひます。</p>
会長	<p>取り組みの紹介、ありがとうございます。</p> <p>東京の荒川区も絵本を作成されていて、その中でも食品ロスについて意識を啓発しようという内容に取り込まれて、力作だと思ひました。</p>
委員	<p>段ボール・雑がみの件ですけど、私の地域では子供たちの取り組みとして、第一土曜日に家の前に出してもらった段ボール、雑がみを回収しています。</p> <p>報償金があるので、それを知っている私達は、そこで回収してもらおうという形を出しているのですが、資源にしようするためには月1回では少ないと感じていまして、小売店に雑がみ回収のボックスがあるとか、取り組みが進んで行けば、市民の方も可燃ごみに出さずに資源回収に回るのではないかと思ひます。</p>

<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>子供会での取り組みや、拠点回収のご提案がありました。</p> <p>拡大生産者責任とか、要するに作った人、売った人もその売ったものに対してある程度責任を持つ必要があるという観点から、スーパーマーケットでも容器包装で紙・プラスチックなどを回収することもお願いしたいところですよ。</p> <p>そういう働きかけは市からもできると思いますし、どこで、どういうものを回収しているかというのは、市が直接やっているものでなく、事業者がやっているものでも、市民に広くお伝えすることができれば良いと思います。</p> <p>段ボール・雑がみの資源化について、組成調査では、可燃ごみの15%がリサイクルできる紙類となりますので、これを減らせると大幅にごみを減らすことができるはずですよ。</p> <p>普通に生活していて、新聞、段ボールはまとまりが良いから出しやすいと思いますが、雑がみを資源回収に出すことは工夫が必要なのところがあると思います。その辺はいかがでしょうか。</p> <p>このような工夫をして雑がみを溜めていますとか、出しにくい理由とかがあれば言っていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私の家では、ごみ箱の横に雑がみを入れる紙袋を用意してまして、すぐそこに流れで入れられるようにしていますが、どこまでが雑紙なのか正解がわからず、洋服を買ったときに付いてくる紙製のタグやボール紙などは雑がみとわかりますが、わからないものは可燃の方に入れてしまっています。</p>
<p>会長</p>	<p>多くの市民の皆さんの中には、どれがリサイクルできるのか、わかりづらいことはあると思います。</p> <p>ごみの分け方・出し方に雑がみの一覧はあるのですが、ここまで見て、確認して出してもらうことは難しいかと思います。その辺の広報・周知に工夫が必要な感じがします。出し方としては紙袋に入れて出すことが提案されているという感じでしょうか。</p>
<p>資源循環推進課 主査</p>	<p>雑がみについては、確かに分別がわかりにくいというのがありまして、所沢市のごみの分け方・出し方では、出せるものと出せないものとしてリストで書いていますが、まずは取り組みやすいところから取り組んでいくのが一番かと思いますので、まずは、出せるものを前面に出して、イラスト付きにするとか、工夫をしたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>講座で横浜市に伺うことがあるのですが、横浜市資源循環局の方で、プラスチックでしたが、難しく分けにくいものはカードゲームにして、地域住民の方をグループ分けして、遊びながら理解を深めていくというような</p>

<p>会長</p>	<p>取り組みをやっていらっやって、すごくいいと思いました。</p> <p>子供たちでしたら、色々なごみを混ぜたごみ袋を分別するゲームがあるかと思うのですが、例えばそういう中に紙は紙でも匂いの付いた石鹼の紙とかを入れて、これは雑がみに入らないことを教えるとか、遊び心を入れてみてはいかがでしょうか。</p> <p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>小学生に向けた出前講座をやっておられるのでしょうか。それであれば、今みたいな内容を盛り込めると思います。</p> <p>市内の学校の先生向けに、こういうのができますというアイデアリストみたいなものがあると、参考にしていただけたらと思います。</p> <p>先程、子供会で取り組んでいるのはありましたけど、雑がみは集まっているようですか。</p>
<p>委員</p>	<p>段ボールの方が多いい気がします。</p>
<p>会長</p>	<p>出しにくいし、出せることがわかっていない方もいらっやるのかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>うちは頑張って紙袋に一杯入れています、雨の日は回収を行わないので、3か月分溜めてとかになってしまいます。</p>
<p>会長</p>	<p>子供会としても量がたくさん集まれば活動資金になる訳で、雑がみもいけますということをやうまくPRすることができると良いと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>雑がみは本当にわかりにくいと思います。</p> <p>どちらかと言えば、ダメなものを列記して表示した方が、市民の方がわかりやすいのかと思っています。これは入れないでくださいというものだけを取り上げて、あとは全部入れて良いとした方が、市民がわかりやすいのかなと思っています。</p> <p>これが雑がみですと言ってもわからなくて、紙はこれでいいですという括りにしておいて、ただし、これはやめてくださいというようにした方が良いと思います。先程の石鹼は匂いが付くからダメとか、ラミネートがあるのは異物が紙に戻らないのでダメですとか、古紙問屋との相談の中で、ダメだというものを整理して表現した方が、市民がやる気になると考えています。</p>
<p>会長</p>	<p>聞いたところによりますと、最近は再生技術が上がってきているところもあって、業界の方でも対応できるということが結構あるので、「紙は原則雑がみへ」みたいな、これはダメというような形を今だったらできるのではという気がしています。</p>

<p>資源循環推進課 主査</p>	<p>古紙業者から市に対して要望はあったりするのでしょうか。</p> <p>これは入れないで、という連絡は来たりしますが、そんなに多い訳ではありません。ただ、どうしても匂いの付いたものが出されてしまうのは多いとのことです。</p> <p>所沢市で委託している業者では、まだレシートはダメというところがあります。これも他の業者ではレシートや複合しているものも大丈夫ということもあります。</p> <p>これはダメと伝える方法で、何かできることを探っていきたいと思いません。</p>
<p>会長</p>	<p>事情は中々複雑ですが、どう整理したらいいか事業者側と相談して、わかりやすい形でやっていくと良いと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>回収頻度が課題とのことですが、すでに色々な分別をされているので、収集の回収を増やすことはかなり大変かと思えます。今後に向けてこの辺は余力があるかも知れないという部分がありましたら教えていただければと思います。</p>
<p>資源循環推進課 長</p>	<p>ご指摘をいただいた通り、かなり分別が細かくて、1か月のうち空いている日が無いという状況で、収集日を増やすことは難しい状況です。紙類の回収頻度が少なく、月1回というのは周辺自治体を見てもほとんど無い状況です。宅配を利用される方はかなり増えていると思うのですが、段ボールは古紙問屋に聞くと、言うほど増えていないと聞いています。実際には要望があることは確かですので、あまり先ではなく、回収の頻度を何とかしていきたいと思えます。</p>
<p>会長</p>	<p>段ボールは、一般家庭よりは事業系のほうがきちんとリサイクルされているという状況でしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>当社の場合は週1回、曜日が決まっております、市内の業者にお願いしている状況です。古紙と雑がみ、段ボールは無償で持って行ってくれるので出しやすいです。</p> <p>当社は若いスタッフが多いので、雑がみなどはかなりやってくれている方だと思います。仕事で出た粉袋や砂糖袋を用意しておいて、ラップの芯や段ボールとしては出せないものも結構出るので、それを溜めといて1週間に1回業者に回収してもらいます。結構、溜まるもので、スタッフにはできるだけ協力しよう、可燃ごみはできるだけ出さないようにしようと言っています。これは当社だけではなく、他の会社でもいっぱい出ていると思います。事務系ではシュレッダーが多く出ると思いますが、我々の場合</p>

資源循環推進課 長	<p>はまとめて業者に持っていただくことがベストと思っています。事業者には、もっと積極的に出していただくことを働きかけたいと思います。</p> <p>事業系の古紙類ですが、昨年か一昨年に委員の方から、古紙類については業者に持って行ってもらえれば、出す人が増えるのではないかという話がありました。</p> <p>実際、事業系廃棄物は所沢市では減少傾向にありますが、クリーンセンターに持ち込まれた紙類は有償で受けておりますので、古紙回収協力店登録制度というのを始めさせていただきました。</p> <p>この制度は、古紙類を古紙問屋に持ち込んだ際、無償で受け入れる業者を市として登録し、PRするものです。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>より取り組みが広がると良いと思います。</p> <p>ご指摘があったように、集団資源回収も担い手が確保できなくて回らないという課題があるかと思います。前はやっていたが、役員がいなくなった地区などに、どのようにサポートするかが課題のひとつかと思います。</p> <p>それでは議事の「その他」について、事務局からお願いします。</p>
資源循環推進課 主事	<p>(今後の審議会スケジュールについて、説明が行われた)</p>
会長	<p>議事はこれで終わりということで、副会長からお願いします。</p>
副会長	<p>近くのごみ集積所についてですが、10月1日から透明袋になりました。今までは半透明でも良かったのですが、透明袋に変わると、中に入れているごみがわかってしまいます。牛乳パックや雑がみが入っていることが一目瞭然になりました。</p> <p>なので、袋もひとつの課題かと思っています。何かで見たのですが、指定袋にした自治体はCO2が何トン下がったとか書いてありまして、指定袋もひとつの方法かと思っています。</p> <p>半透明だとプライバシーの保護になるのですが、透明袋になると小さなエリアだと誰が何を出しているかがわかってしまい、変に出せなくなるというのはあります。なので、ごみの袋を検討されたら如何かと思いました。</p> <p>SDGs エコフォーラムの中に生ごみ処理などの分科会もあります。料理の工夫から生ごみのコンポストの作り方、野菜を作る方法という流れの分科会もありますので、ぜひご参加ください。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>こういう講座も所沢市でやるのも案としてあるかも知れませんが、袋の話も次回以降、ご意見あったらフィードバックしていただければ良いかと思</p>

資源循環推進課 主査	<p>います。</p> <p>次回は紙おむつの資源化、電池類の分別になりますので、ぜひ考えておいてご提案いただければと思います。</p> <p>これで今日の審議会を終わらせていただきたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。事務局にお返しします。</p> <p>ご審議いただきまして、ありがとうございました。これにて本日の審議会を閉会いたします。</p>
---------------	---